

令和6年度
アイヌ語ラジオ講座
Ainu radio course

Vol.
3

10月 ▶ 12月

おかもと ともや

<講師> **岡本 朋也**

STVラジオ

毎週日曜日 朝7:00 ~ 7:15

<https://www.stv.jp/radio/ainugo/>



公益財団法人 **アイヌ民族文化財団**

はじめに

アイヌ語は、アイヌの人たちが話してきた独自の言語です。今でも私たちが普段から身近に触れているアイヌ語として「地名」があります。アイヌ語が由来とされる地名は、北海道をはじめ、サハリン(樺太)や千島列島、それに東北地方にも数多く残されています。地名の他にも「エトピリカ」「ラッコ」「ケイマフリ」など、アイヌ語由来として意識されずに使われている言葉が多くあります。

現在では、アイヌ語の話者は減少し、日常会話の言語として使われることが少なく、知っている単語も会話の中に稀に聞かれるだけです。それでも先祖から伝えられてきた言葉を残していこうと、地域においてさまざまな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」では、初心者向けのやさしいアイヌ語の講座をラジオで放送しております。多くの方々がアイヌ語に触れるきっかけとして、また、初級のアイヌ語を学習する機会として、平成10年よりさまざまな講師をお招きして開講しております。

令和6年度の講師は様似町にルーツがあり、平取町在住の岡本朋也さんをお迎えして、アイヌ語の「様似方言」を学んでいきます。

さあ、私たちと一緒に、アイヌ語の世界をのぞいてみませんか。

2024年4月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3

目次

テキストは3ヶ月ごとに発行しています。

講師・支援研究者の紹介	p. 2
講座のスケジュール	p. 3
レッスン 27～39	p. 4
ポッドキャストのお知らせ	p.30

令和6年度

アイヌ語ラジオ講座

Ainu radio course

Vol.

3

10月 ▶ 12月

おかもと ともや

<講師> 岡本 朋也

講師・執筆者紹介



おか もと とも や
岡 本 朋 也

浦河町生まれ、様似のアイヌにルーツがある。

伝承者育成事業第5期修了生。

現在は平取町地域おこし協力隊アイヌ工芸支援員として、日々木彫りの技術を学んでいる。

2021年アイヌ語弁論大会イタカンロー 最優秀賞受賞。

2024年第57回北海道アイヌ伝統工芸展 最優秀賞（北海道知事賞）受賞。

協力者

はら だ けい すけ
原 田 啓 介

(株)平取町アイヌ文化振興公社勤務

札幌大学ウレシパクラブ第6期卒業生

平取町二風谷アイヌ語教室子どもの部所属

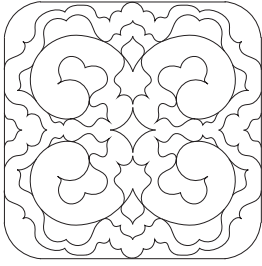
(支援研究者 なか がわ ひろし 中 川 裕 千葉大学文学部名誉教授)

<このテキストのアイヌ語と表記の仕方について>

現在のところアイヌ語には共通的な表現はあるものの、それぞれの地域での言い方があります。そのため、このテキストでは担当講師の方言（様似方言）でのアイヌ語をご紹介します。

スケジュール

月	日	Lesson	テーマ	ページ
10月	6日	27	特別回 様似へ行きました①～様似町岡田生活館から～	4
	13日	28	特別回 様似へ行きました②～様似町岡田のチセから～	6
	20日	29	特別回 様似へ行きました③～様似町観音山から～	8
	27日	30	疑問の表現⑤ ヘンパクペアン? / henpak pe an?	10
11月	3日	31	数の表現	12
	10日	32	川魚のはなし	14
	17日	33	〇〇できる、〇〇できない	16
	24日	34	11月の復習	18
12月	1日	35	命令の表現と禁止の表現	20
	8日	36	〇〇を私にください、〇〇してください	22
	15日	37	〇〇だろう、〇〇するつもりだの表現	24
	22日	38	マタギのはなし	26
	29日	39	12月の復習	28



Lesson27 特別回

様似へ行きました①

～様似町岡田生活館から～

🌀 今日の内容

今回は、様似町へ行き、私の大叔母であり、様似町のアイヌ文化伝承者でもある熊谷カネさんに思い出などのお話を伺っています。それでは聞いてください。

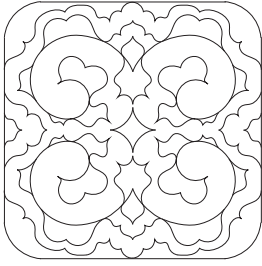
🌀 熊谷 カネ さん



昭和41年頃の北海道ウタリ協会様似支部の再発足当初より支部活動に参加し、理事として支部の活動に大いに貢献するとともに、昭和58年に発足した様似民族文化保存部会においては先導的役割を果たし、平成3年には会長に就任し、文化伝承活動において大きな役割を果たしてきた。

その知識・技能は、刺繍・舞踊・歌謡・料理・儀礼など幅広い分野に及び、地元の様似町だけでなく、各地でアイヌ文化についての指導・普及に取り組んできた。

令和4年に様似民族文化保存会の会長を退任した後は顧問に就任し、現在もなお、アイヌ文化の伝承・記録に精力的に取り組んでいる。



Lesson28 特別回

様似へ行きました②

～様似町岡田のチセから～

今日の内容

先週に引き続き、様似町へ行き、私の大叔母であり、様似町のアイヌ文化伝承者でもある熊谷カネさんにお話を聞きながら、私のルーツにも迫っていこうと思います。

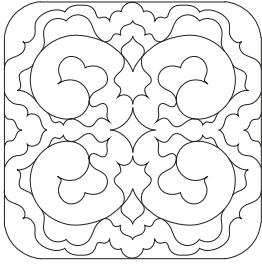
それでは、聞いてください。

岡田のチセ



様似町の岡田地区には、アイヌのコタンがあった場所です。

今は、伝統的家屋「チセ」を復元し、儀式などでも使いながら、保存しています。



Lesson29 特別回

様似へ行きました③

～様似町観音山から～

🌀 今日の内容

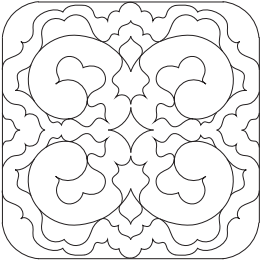
今日で、特別回、様似へ行きました。は最後になりますが、三週に渡って、私の大叔母であり、様似町のアイヌ文化伝承者でもある、熊谷カネさんにお話を伺いました。

それでは、聞いてください。

🌀 観音山カムイチャシ記念碑



様似町の観音山には、チャシ跡が残っており、昭和53年に記念碑が建てられたそうです。



Lesson30 疑問の表現⑤

ヘンパク ペ アン?

henpak pe an?

今日の例文

- ① チフ ヘンパク ペ アン? 舟は何艘そうありますか?
cip henpak pe an?
- ② チフ シネフ アン。 舟は1艘あります。
cip sinep an.
- ③ ヘンパク シタ アン? 何匹の犬がいますか?
henpak sita an?
- ④ シタ トゥフ アン。 犬が2匹います。
sita tup an.

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
チフ	cip	舟
ヘンパク	henpak	いくつの
ペ	pe	もの
アン	an	ある、いる (自動詞: 単)
シネフ	sinep	1、1つ
シタ	sita	犬
トゥフ	tup	2つ

解説

「いくつありますか?」は、様似方言では【ヘンパク ペ アン? / henpak pe an?】と言います。【ヘンパク / henpak】は「いくつの?」、【ペ / pe】は「もの」という意味ですので、【チッヘンパク ペ アン?】を直訳すると「舟はいくつのものがありますか」=「舟はいくつありますか?」ということになります。

この【ペ】の代わりに物の名前を入れても同じことが言えます。たとえば、【ヘンパク シタ アン? / henpak sita an?】のように、【ヘンパク】の後に【シタ / sita】「犬」という言葉を入れると、直訳すれば「いくつの犬がいますか?」ということになりますが、これで「犬が何匹いますか?」という意味になります。これを①と同じように【シタ ヘンパク ペ アン?】と言ってもOKです。

もちろん①の【チッヘンパク ペ アン?】を【ヘンパク チッアン?】と言っても大丈夫です。このように「いくつありますか?」という言い方には2種類あることになりますね。

ところで、例文の日本語訳では「何艘」とか「何匹」のように、数えるものに合わせて「艘」とか「匹」とかの、いわゆる「助数詞」が出てきますが、アイヌ語にはそのようなものはありません。【チッシネッアン】で「舟が1艘ある」、【シタ シネッアン】で「犬が1匹いる」のように、アイヌ語の方はいつでも【シネッ】ですませることができます。

コラム ～人喰い刀～

私の父から聞いた話です。父が小さい頃に熊谷カネさんの自宅に泊まりに行った際に、押入れの天井裏に人喰い刀があったそうです。イペタムというもので、「イペ(食事する)」「タム(刀)」という意味で、自分の意思を持ち、自ら人間を切りに行く妖刀です。天井裏にしまっていてモカタカタと音を出して、総吉エカシはそれが嫌犬と言っていたそうです。



Lesson31

数の表現

今日の例文

- ① チカッポ トゥブ クコイキ。 小鳥を 2 羽つかまえたよ。
cikappo tup ku=koyki.
- ② クアニ カ トゥ チカッポ クコイキ。 僕も小鳥を 2 羽つかまえた。
kuani ka tu cikappo ku=koyki.
- ③ トアンタ ユク レブ アン。 あそこに 3 頭の鹿がいるよ。
toanta yuk rep an.
- ④ シネ ユク パテク クヌカラ。 鹿 1 頭しか見えない (1 頭だけ見える)。
sine yuk patek ku=nukar.

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
チカッポ	cikappo	小鳥
トゥブ	tup	2つ
ク	ku=	私が、私の (人称接辞)
コイキ	koyki	~をつかまえる (他動詞)
クアニ	kuani	私 (人称代名詞)
カ	ka	も
トゥ	tu	2つの
トアンタ	toanta	あそこに
ユク	yuk	鹿
レブ	rep	3つ
アン	an	ある、いる (自動詞：単)

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
シネ	sine	1つの
パテク	patek	だけ
ヌカラ	nukar	～を見る (他動詞)

解説

レッスン 30 で「犬が何匹いますか？」という時に、【ヘンパク シタ アン? / henpak sita an?】と言っても、【シタ ヘンパク ペ アン? / sita henpak pe an?】と言っても OK だという説明をしました。

これはいくつあるか数を言う場合も同じで、「2羽の小鳥」は【チカッポ トupp / cikappo tup】(小鳥 2羽)と言っても、【トゥ チカッポ / tu cikappo】「2羽の小鳥」と言っても OK です。重要な点は、数を表す言葉、たとえば「2」が名詞の前に来る場合は【トゥ】(2つの)という形になり、後ろに来る場合は【トupp】(2つ)という形になるということです。この【p / p】は「もの」という意味で、【トupp】は「ふたつの・もの」ということを表します。だから後ろに名詞(たとえばチカッポ)が来る時には、【トupp チカッポ】(ふたつのもの・小鳥)とは言えないので、pをつけずに【トゥ チカッポ】と言うわけです。1から3までを表にしてみました。

1つの	シネ / sine	1つ	シネp / sinep
2つの	トゥ / tu	2つ	トupp / tup
3つの	レ / re	3つ	レp / rep

【クアニ / kuani】は「私」を表わす人称代名詞というものです。「私が」と言う時は、いつも動詞に人称接辞の【ク / ku=】をつけることになっていますので、この【クアニ】は普段使う必要がありません。でも「～も」を表わす【カ / ka】や「～は」を表わす【アナク / anak】のような、副助詞というものが出てきた場合、人称接辞を使って【ク カ / ku= ka】のように言うことはできません。副助詞の前には名詞が必要ですので、人称代名詞の【クアニ】を使って【クアニ カ】「私も」と表現することになります。

コラム ～北海道文化財保護功労者賞～

1986年に第22回北海道文化財保護功労者賞を岡本ユミフチが受賞しました。

アイヌ文化伝承に尽力したため受賞となりました。

実は昨年アイヌ語ラジオ講座の講師を務めた梨乃先生のご親戚のフチも功労者賞を受賞しており、世代を超えて、子孫たちが文化を伝承し、きっと喜んでくれているかと思います。



Lesson32

川魚のはなし

今日の例文

- ① チュク アン コ カムイチェブ ヘメシパ。 秋になると鮭が上る。
cuk an ko kamuycep hemespa.
- ② マレク クカラ ワ カムイチェブ クコイキ。 鈎鈎を作つて鮭を捕る。
marek ku=kar wa kamuycep ku=koyki.
- ③ クコイキ ヤクン イパキクニ アリ カムイ チェブ クキク。 捕つたら頭たたき棒で鮭を叩く。
ku=koyki yakun ipakikni ari ku=kik.
- ④ アイネ カムイチェブ クホプニレ。 そして鮭を神の国へ送る。
ayne kamuycep ku=hopunire.

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
チュク	cuk	秋	
アン	an	ある、いる (自動詞：単)	
コ	ko	～すると	
カムイチェブ	kamuycep	鮭	
ヘメシパ	hemespa	のぼる (自動詞：複)	
マレク	marek	鈎鈎	
ク	ku=	私が、私の (人称接辞)	
カラ	kar	～を作る (他動詞)	
ワ	wa	～して	
コイキ	koyki	～をいじめる、～を捕らえる (他動詞)	

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
ヤクン	yakun	～すると
イパキクニ	ipakikni	頭たたき棒
アリ	ari	～を用いて、～で
キク	kik	～を叩く (他動詞)
アイネ	ayne	すると、そうして
ホプニレ	hopunire	～を神の国に送る (他動詞)

解 説

今回は、川魚の話で、【カムイチェプ / kamuycep】(鮭)について触れました。秋になると鮭が遡上してきて、それを【マレク / marek】(鉤鈎)というアイヌの民具で捕まえて、【イパキクニ / ipakikni】(頭たたき棒)で叩くことによって、鮭の魂が【カムイモシリ / kamuymosir】(神の国)に帰ると言われています。

その年、最初に捕れた鮭を【アシリチェプノミ / asircepnomi】(新しい鮭を迎える儀式)で迎え入れて豊漁を願います。

サケやマス、イトウなどの大きな魚は、靴や服を作ります。靴はよく片方だけなくなったそうです。

季節の到来は【チュク アン / cuk an】(秋になる)のように【アン / an】(ある)という動詞で表します。直訳すると「秋がある」となり、「今秋である」というような意味を表わすような気がしますが、【アン】は「出現する」という意味も表わすので、「秋が出現する」=「秋になる」ということになります。季節を表わす言葉を一覧してみましょう。

春	パイカラ / paykar	春になる	パイカラ アン / paykar an
夏	サク / sak	夏になる	サク アン / sak an
秋	チュク / cuk	秋になる	チュク アン / cuk an
冬	マタ / mata	冬になる	マタ アン / mata an

コラム ～マレク～

伝承者育成事業を受講していたときに、初めてマレクを作りました。そのマレクで鮭を捕ることができました。マレクは先端だけ持ち歩いて、使う時にその場にある長い木の棒をくくりつけて使用します。アイヌは、素材をうまく使いこなして生活していました。



Lesson33

〇〇できる、〇〇できない

今日の例文

- ① トアン メノコ イテセ エアシカイ。 あの女はござ編みが上手だ。
toan menoko itese easkay.
- ② クイワンケ クス クモンライケ 私は健康なので仕事ができる。
エアシカイ。
ku=iwanke kusu ku=monrayke
easkay.
- ③ タン オッカイ トランネ クス モンライケ この男は怠け者なので仕事ができない。
エアイカフ。
tan okkay toranne kusu monrayke
eaykap.
- ④ エイヌイエ エアイカフ。 あなたは木彫りが下手だ。
e=inuye eaykap.

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
トアン	toan	あの
メノコ	menoko	女
イテセ	itese	ござ編みする (自動詞)
エアシカイ	easkay	~できる、上手だ
ク	ku=	私が、私の (人称接辞)
イワンケ	iwanke	健康だ (自動詞)
クス	kusu	~ので
モンライケ	monrayke	仕事をする、働く (自動詞)
タン	tan	この
オッカイ	okkay	男
トランネ	toranne	怠ける (自動詞)

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
エアイカフ	eaykap	~できない、下手だ
エ	e=	あなたが、あなたの (人称接辞)
イヌイエ	inuye	木彫りする (自動詞)

解 説

今回のレッスンでは、【エアシカイ / easkay】(～できる)、【エアイカフ / eaykap】(～できない) という言葉を紹介します。「～できる」「～できない」のほかに「～が上手」「～が下手」という意味もあります。

この【エアシカイ】や【エアイカフ】は本来は他動詞ですが、他の動詞の後ろにおかれて助動詞的な役割で使われることがよくあります。【イテセ / itese】(ござ編みする)は自動詞ですが、その後に【エアシカイ】を置いて【イテセ エアシカイ】とすると、「ござ編みができる」「ござ編みが上手だ」ということになります。

同じように【モンライケ / monrayke】は「働く」という自動詞ですが、【エアイカフ / eaykap】を後ろに置いて【モンライケ エアイカフ】と言えば、「働けない」「仕事ができない」ということになります。

【エアシカイ】や【エアイカフ】をこのような使い方をした場合、人称接辞は前にある動詞にしかつきません。「私は仕事ができる」は【クモンライケ エアシカイ / ku=monrayke easkay】のように、動詞である【モンライケ】にだけ【ク / ku=】(私が)という人称接辞が付きまます。【クモンライケ クエアシカイ / ku=monrayke ku=easkay】とは言いません。同様に「あなたは木彫りが下手だ」という場合は、【エイヌイエ エアイカフ / e=inuye eaykap】のように、【イヌイエ / inuye】(木彫りする)という動詞の方にだけ【エ / e=】(あなたが)という人称接辞が付きまます。

コラム ～アイヌ文化フェスティバル～

今年の1月にアイヌ文化フェスティバル in 沖縄に行ってきました。そこでは、口承文芸でチャクチャクカムイのトゥイタクを披露しました。沖縄では13年ぶりにアイヌ文化フェスティバルが開催され、たくさんのお客さんが見に来てくれました。たくさんのお客さんの前で披露することができて、とてもいい経験になりました。

実は、先月もアイヌ文化フェスティバルがあり、奈良県に行ってきました。そこでは木彫りの実演をやってきました。色々なところでたくさんの方にアイヌ文化に触れて欲しいなと思います。



Lesson34

11月の復習

Lesson30 の例文

- | | |
|--|---|
| ① チフ ヘンパク ペ アン? 舟は何艘 <small>そう</small> ありますか?
cip henpak pe an? | ③ ヘンパク シタ アン? 何匹の犬がいますか?
henpak sita an? |
| ② チフ シネフ アン。 舟は1艘あります。
cip sinep an. | ④ シタ トッフ アン。 犬が2匹います。
sita tup an. |

Lesson31 の例文

- | | |
|--|---------------------|
| ① チカッポ トッフ クコイキ。
cikappo tup ku=koyki. | 小鳥を2羽つかまえたよ。 |
| ② クアニ カ トゥ チカッポ クコイキ。
kuani ka tu cikappo ku=koyki. | 僕も小鳥を2羽つかまえた。 |
| ③ トアンタ ユク レフ アン。
toanta yuk rep an. | あそこに3頭の鹿がいるよ。 |
| ④ シネ ユク パテク クヌカラ。
sine yuk patek ku=nukar. | 鹿1頭しか見えない(1頭だけ見える)。 |

Lesson32 の例文

- | | |
|--|-----------------|
| ① チュク アン コ カムイチェフ ヘメシパ。
cuk an ko kamuycep hemespa. | 秋になると鮭が上る。 |
| ② マレク クカラ ワ カムイチェフ クコイキ。
marek ku=kar wa kamuycep ku=koyki. | 鉤鈎を作って鮭を捕る。 |
| ③ クコイキ ヤクン イパキクニ アリ カムイチェフ クキク。
ku=koyki yakun ipakikni ari ku=kik. | 捕ったら頭たたき棒で鮭を叩く。 |
| ④ アイネ カムイチェフ クホプニレ。
ayne kamuycep ku=hopunire. | そして鮭を神の国へ送る。 |

Lesson33 の例文

- | | |
|---|--------------------|
| ① トアン メノコ イテセ エアシカイ。
toan menoko itese easkay. | あの女はござ編みが上手だ。 |
| ② クイワンケ クス クモンライケ エアシカイ。
ku=iwanke kusu ku=monrayke easkay. | 私は健康なので仕事ができる。 |
| ③ タン オッカイ トランネ クス モンライケ エアイカフ。
tan okkay toranne kusu monrayke eaykap. | この男は怠け者なので仕事ができない。 |
| ④ エイヌイエ エアイカフ。
e=inuye eaykap. | あなたは木彫りが下手だ。 |

Lesson30 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
チブ	cip	舟	
ヘンパク	henpak	いくつの	
ペ	pe	もの	
アン	an	ある、いる(自動詞:単)	

Lesson31 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
チカッポ	cikappo	小鳥	
トゥブ	tup	2つ	
ク	ku=	私が、私の(人称接辞)	
コイキ	koyki	~をつかまえる(他動詞)	
クアニ	kuani	私(人称代名詞)	
カ	ka	も	
トゥ	tu	2つの	

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
トアンタ	toanta	あそこに	
ユク	yuk	鹿	
レブ	rep	3つ	
アン	an	ある、いる(自動詞:単)	
シネ	sine	1つの	
パテク	patek	だけ	
ヌカラ	nukar	~を見る(他動詞)	

Lesson32 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
チュク	cuk	秋	
アン	an	ある、いる(自動詞:単)	
コ	ko	~すると	
カムイチェブ	kamuycep	鮭	
ヘメシパ	hemespa	のぼる(自動詞:複)	
マレク	marek	鈎鈎	
ク	ku=	私が、私の(人称接辞)	
カラ	kar	~を作る(他動詞)	
ワ	wa	~して	

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
コイキ	koyki	~をいじめる、~を捕らえる(他動詞)	
ヤクン	yakun	~すると	
イパキクニ	ipakikni	頭たたき棒	
アリ	ari	~を用いて、~で	
キク	kik	~を叩く(他動詞)	
アイネ	ayne	すると、そうして	
ホプニレ	hopunire	~を神の国に送る(他動詞)	

Lesson33 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
トアン	toan	あの	
メノコ	menoko	女	
イテセ	itese	ござ編みする(自動詞)	
エアシカイ	easkay	~できる、上手だ	
ク	ku=	私が、私の(人称接辞)	
イワンケ	iwanke	健康だ(自動詞)	
クス	kusu	~ので	
モンライケ	monrayke	仕事をする、働く(自動詞)	

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
タン	tan	この	
オッカイ	okkay	男	
トランネ	toranne	怠ける(自動詞)	
エアイカフ	eaykap	~できない、下手だ	
エ	e=	あなたが、あなたの(人称接辞)	
イヌイエ	inuye	木彫りする(自動詞)	

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
ペツ	pet	川
オロ	or	～のところ
パイエ	paye	行く (自動詞：複)

解説

レッスン 19 では、否定の表現を解説しましたが、今回のレッスンでは、命令の表現、禁止の表現を紹介します。

命令の表現としては、動詞に人称接辞をつけないで、そのままの形で【エク / ek】(来い) や【オマン / oman】(行け) などの命令を表わすことができます。ただしこれは相手がひとりの場合に言う言い方です。

相手が 2 人以上の場合には、終助詞【ヤン / yan】(～しなさい) を動詞の後につけます。【エク / ek : アラキ / arki】(来る) や、【オマン / oman : パイエ / paye】(行く) のように、自動詞で単数形と複数形の区別がある場合には、必ず複数形の後ろに【ヤン】をつけて、【アラキヤン】(来なさい)、【パイエ ヤン】(行きなさい) のように言います。単数形に【ヤン】をつけて【エク ヤン】とか【オマン ヤン】のように言うことはできません。

この【ヤン】をつけた形は、相手がひとりの場合にも使うことができます。その場合には「おいでなさい」とか「お行きなさい」といったような、丁寧な口調になります。ただし相手がひとりの場合でも、複数形がある場合にはかならず複数形の方を使います。

禁止の表現は、「イテッケ (決して～するな)」を動詞の前につけることによって、禁止表現になります。後は命令の表現と同じことになります。

場所を指示する場合には、【タ / ta】(～に、～で) や【エン / en】(～へ) といった格助詞を、位置関係を表わす言葉の後ろにつけます。ただし、【テ / te】(ここ)、【サム / sam】(そば)、【トアニ / toani】(あそこ) というような言葉は位置関係を表しているのですが、【ペツ / pet】(川) は位置関係を表わす言葉ではないので、その場合には【オロ / or】(～のところ) という言葉を格助詞との間に挟んで、【オレン / or en】のように言わなければなりません。これについてはレッスン 37、38 でもう少し説明しますので、今のところ「川へ」は【ペツ オレン】というのだと、丸暗記しておきましょう。

コラム ～アイヌ語の名字～

アイヌにルーツがある人たちには、アイヌ語由来の名字があります。

私が住んでいる平取町でも、アイヌ語から名字になった人たちがたくさんいます。

私の名字の「岡本」も実はアイヌ語から来ているそうです。

「オコタヌシ (川尻 村 ある ところ)」というアイヌ語から「岡本」になったそうです。



Lesson36

OOを私にください、OOしてください

今日の例文

- ① トペンペ エンコレ。
topenpe en=kore. お菓子を頂戴。
- ② ワッカ エンコレ ヤン。
wakka en=kore yan. 水をください。
- ③ フチ、ウセウ アッテ ワ エンコレ ヤン。
huci, usew atte wa en=kore yan. おばあちゃん、お湯をわかしてください。
- ④ エネプンキネ ワ エンコレ ヤン。
en=epunkine wa en=kore yan. 私をお守りください。

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
トペンペ	topenpe	お菓子
エン	en=	私に、私を (人称接辞)
コレ	kore	～に～を与える (複他動詞)
ワッカ	wakka	水
ヤン	yan	～してください
フチ	huci	おばあさん
ウセウ	usew	お湯
アッテ	atte	～を (火に) かける (他動詞)
ワ	wa	～して
エプンキネ	epunkine	～を守る (他動詞)

解説

今回のレッスンでは、【コレ / kore】(～に～を与える)という言葉を紹介します。【コレ】は「～に」と「～を」という目的語を2つとる他動詞で、このような動詞を複他動詞と呼びます。ただし、「に」とか「を」とか訳し分けるのは日本語の都合で、アイヌ語ではどちらでも同じ形になります。

これまで「私が」という主語の意味を表わすのに、【ク / ku=】という人称接辞を使ってきましたが、「私を」とか「私に」のような目的語を表わす時には、【エン / en=】というまったく違う形の人称接辞を使います。このような点が日本語と大きく違うところです。

【コレ】の前に【エン】をつけて【エンコレ / en=kore】とすると「私に～を与える」という意味になりますが、この【エンコレ】を命令文として使うと、「私に～をください」という意味になります。【トペンペ エンコレ】(お菓子を頂戴)や、【ワッカ エンコレ ヤン】(水をください)が、その例です。

別の動詞を使った命令文の後ろに、さらに「～して」という意味の【ワ / wa】を加えて、【ワ エンコレ / wa en=kore】とすると、「～してください」という意味になります。【フチ、ウセウ アッテ / huci, usew atte】と言うと「おばあちゃん、お湯わかして!」という命令の意味になりますが、【フチ、ウセウ アッテ ワ エンコレ / huci, usew atte wa en=kore】と言うと、「お湯をわかしてください」というような、お願いしている感じになります。【ヤン / yan】をつけるとさらに丁寧になりますね。

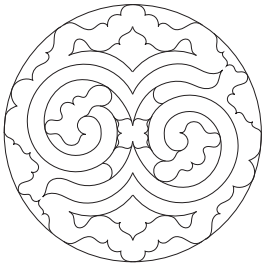
「私をお守りください」のような表現では【エプンキネ / epunkine】(～を守る)という動詞に【ワ エンコレ / wa en=kore】をつけます。この時、日本語では「私」は一回しか出てきませんが、アイヌ語では【エネプンキネ ワ エンコレ / en=epunkine wa en=kore】のように、両方に【エン】をつけなければなりません。つまり直訳すると「私を守って、私にください」という表現になります。

コラム ～コクワ～

「クッチ (コクワ、サルナシ)」皆さんは食べたことがありますか？私は、とても大好きな木の実の1つです。

小さい時に父と山に行った時には、クッチを取ってもらってたくさん食べた記憶があります。

ですが、クッチをたくさん食べるとお尻が痒くなると聞いたことがあるので、食べ過ぎには注意しないとですね。



Lesson37

〇〇だろう、〇〇するつもりだの表現

今日の例文

- | | |
|---|---------------|
| ① タント オッタ アプト アシ ナンコロ。
tanto or ta apto as nankor. | 今日は、雨が降るだろう。 |
| ② ニサッタ シリピリカ ナンコロ。
nisatta sirpirka nankor. | 明日は晴れるだろう。 |
| ③ タント オッタ チセ オッタ クアン
クシタプ ネ。
tanto or ta cise or ta ku=an
kustap ne. | 今日私は家にいるつもりだ。 |
| ④ ニサッタ キム タ クオマン クシタプ ネ。
nisatta kim ta ku=oman kustap ne. | 明日私は山に行くつもりだ。 |

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
タント	tanto	今日
オロ	or	～のところ
タ	ta	で、に
アプト	apto	雨
アシ	as	(雨が) 降る (自動詞)
ナンコロ	nankor	～だろう
ニサッタ	nisatta	明日
シリピリカ	sirpirka	天気が良い (完全動詞)
チセ	cise	家
ク	ku=	わたし (が、の)

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
アン	an	ある、いる (自動詞：単)
クシタプネ	kustap ne	～するつもりだ
キム	kim	山
オマン	oman	行く (自動詞：単)

解説

今回は、〇〇だろう、〇〇するつもりだ、という表現を紹介します。

レッスン 20 でも【ウォコム カ アン ナンコロ / wokom ka an nankor】(ワカメもあるだろう)」の例文で紹介しましたが、文の最後に【ナンコロ】をつけることで、これから起こることを客観的に推測する「～だろう」という文ができます。

「〇〇するつもりだ」の表現では、こちら文の最後に【クシタプネ / kustap ne】をつけることによって、自分の意志によってこれから起こるはずのことを言う文になります。

レッスン 35 で、位置関係を表さない言葉に【タ / ta】(～で、～に) や、【エン / en】(～へ) などの格助詞をつけるばあいには、【オロ / or】(～のところ) という言葉を挟まなければいけないと言いました。【チセ / cise】(家) も位置関係を表わす言葉ではありませんので、「家に」と言う場合には、【チセ タ / cise ta】ではなく、【チセ オッタ / cise or ta】と言います。【オロ】と【タ】を組み合わせると形が変わって【オッタ】となりますので、これで1語のようにして「～のところに」と覚えてしまいましょう。

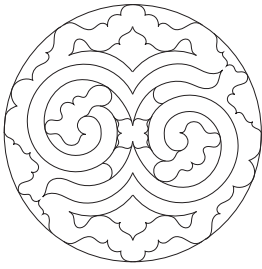
そして、「今日」という表現も【タント オッタ / tanto or ta】となっています。【タント】だけでも「今日」という意味になるはずですが、岡本ユミフチは「今日は」と言う時にはいつも【タント オッタ】という言い方をしていましたので、この表現を覚えたいと思います。

ちなみに「今日」は【タント】、「明日」は【ニサッタ / nisatta】、「昨日」は【ヌマン / numan】と言います。

コラム ～岡本総吉のイナウ～

イナウとは、主にヤナギやミズキの木を削って作る神様への捧げ物、祭具です。イナウは木彫りの基本で、イナウができる人はなんでも彫れると言われていました。

岡本総吉エカシが作ったイナウが北海道博物館に所蔵されています。とても立派なイナウでこのようなものが博物館に残っているのが、本当にすごいことだなと思います。



Lesson38

マタギのはなし

今日の例文

- ① マタ アン コ エカシ イラマンテ。 冬になるとおじいさんが山猟をする。
mata an ko ekasi iramante.
- ② キム タ クチャチセ アラワンペ オカイ。 山には小屋が7ヶ所ある。
kim ta kucacise arwanpe okay.
- ③ カムイ イキ エネ ユク イキ エネ コイキ。 クマでもシカでも捕る。
kamuy iki ene yuk iki ene koyki.
- ④ エカシ アナクネ イソククル ネ。 おじいさんは狩りの名人です。
ekasi anakne isonkur ne.

単語の紹介

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
マタ	mata	冬
アン	an	ある、いる (自動詞：単)
コ	ko	～になると、～すると
エカシ	ekasi	おじいさん
イラマンテ	iramante	狩りをする (自動詞)
キム	kim	山
タ	ta	～に
クチャチセ	kucacise	狩小屋
アラワンペ	arwanpe	7、7つ
オカイ	okay	ある、いる (自動詞：複)
カムイ	kamuy	クマ
イキ エネ	iki ene	～でも
ユク	yuk	シカ

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)
コイキ	koyki	～を捕る、～をいじめる (他動詞)
アナクネ	anakne	～は
イソンクル	isonkur	狩りの名人
ネ	ne	～である (他動詞)

解説

今回のレッスンでは、曾祖父がマタギをやっていたこともあり、冬の猟について書きました。総吉エカシは、クマは100頭以上捕ったそうです。そのくらい、「イソンクル(狩りの名人)」だったのですね。

「山に」という意味で【キム タ / kim ta】という表現を使っています。レッスン35で、【タ / ta】(～で、～に) や、【エン / en】(～へ) などの格助詞は、位置関係を表す言葉につくといいました。では、【キム / kim】(山) は位置関係を表わす言葉なのでしょうか？ 実は【キム】はもともと「山へ向かう方向」を表わす言葉なのです。それに対して、そばえ立っている「物体」としての山を指す場合には【ヌプリ / nupuri】という言葉を使います。

【キムンカムイ / kimunkamuy】は直訳すれば「山のカムイ」ですが、クマを指します。そしてただ【カムイ】とだけ言ってもクマを表わすことがよくあります。【カムイ イキ エネ ユク イキ エネ / kamuy iki ene yuk iki ene】(クマでもシカでも) のように【ユク / yuk】(シカ) と並べて表現された場合には、かならずクマのことです。カムイの中のカムイという感じなのでしょうね。

「～でも、～でも」のようにものの名前を並べて表わす【イキ エネ / iki ene】という言い方は、他の方言ではあまり見ない言い方で、様似方言独自の表現かもしれません。

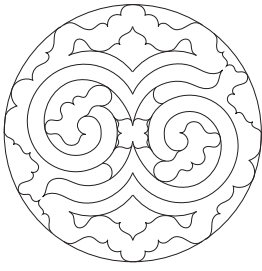
【クチャチセ / kucacise】は猟などをするために山で寝泊まりをするための狩小屋です。昔はあちこちで猟をするために、山の中に何か所も【クチャチセ】を建てて、いわば山登りの時のベースキャンプのようにしていたものだと思います。

コラム ～総吉エカシの陣羽織～

総吉エカシは、カムイノミ(儀式)がある時には、イナウルという木の削りかけでできた冠をして、肩からエムシ(刀)を下げて陣羽織を着て、正装で儀式をしていました。

そんな総吉エカシの陣羽織を熊谷カネさんが私のために作ってくれました。

素晴らしい陣羽織で、私も陣羽織が似合うアイヌになりたいです。



Lesson39

12月の復習

Lesson35 の例文

- | | | |
|---|----------|--|
| ① テ タ エク!
te ta ek! | ここに来なさい! | ③ トアニ エン イテッケ オマン! あっちへ行くな!
toani en itekke oman! |
| ② アペ サム タ アラキ ヤン! 火のそばにおいで!
ape sam ta arki yan! | | ④ ペッ オレン イテッケ パイエ ヤン! 川の方に行くな!
pet or en itekke paye yan! |

Lesson36 の例文

- | | |
|--|---------------------|
| ① トペンペ エンコレ。
topenpe en=kore. | お菓子を頂戴。 |
| ② ワッカ エンコレ ヤン。
wakka en=kore yan. | 水をください。 |
| ③ フチ、ウセウ アッテ ワ エンコレ ヤン。
huci, usew atte wa en=kore yan. | おばあちゃん、お湯をわかしてください。 |
| ④ エネブンキネ ワ エンコレ ヤン。
en=epunkine wa en=kore yan. | 私をお守りください。 |

Lesson37 の例文

- | | |
|---|---------------|
| ① タント オッタ アプト アシ ナンコロ。
tanto or ta apto as nankor. | 今日は、雨が降るだろう。 |
| ② ニサッタ シリピリカ ナンコロ。
nisatta sirpirka nankor. | 明日は晴れるだろう。 |
| ③ タント オッタ チセ オッタ クアン クシタブ ネ。
tanto or ta cise or ta ku=an kustap ne. | 今日私は家にいるつもりだ。 |
| ④ ニサッタ キム タ クオマン クシタブ ネ。
nisatta kim ta ku=oman kustap ne. | 明日私は山に行くつもりだ。 |

Lesson38 の例文

- | | |
|---|-------------------|
| ① マタ アン コ エカシ イラマンテ。
mata an ko ekasi iramante. | 冬になるとおじいさんが山猟をする。 |
| ② キム タ クチャチセ アラワンペ オカイ。
kim ta kucacise arwanpe okay. | 山には小屋が7ヶ所ある。 |
| ③ カムイ イキ エネ ユク イキ エネ コイキ。
kamuy iki ene yuk iki ene koyki. | クマでもシカでも捕る。 |
| ④ エカシ アナクネ イソングル ネ。
ekasi anakne isonkur ne. | おじいさんは狩りの名人です。 |

Lesson35 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)		アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
テ	te	ここ		トアニ	toani	あそこ	
タ	ta	～に		エン	en	～へ	
エク	ek	来る(自動詞:単)		イテッケ	itekke	決して～するな	
アペ	ape	火		オマン	oman	行く(自動詞:単)	
サム	sam	そば		ペツ	pet	川	
アラキ	arki	来る(自動詞:複)		オロ	or	～のところ	
ヤン	yan	～しなさい		パイエ	paye	行く(自動詞:複)	

Lesson36 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)		アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
トペンペ	topenpe	お菓子		フチ	huci	おばあさん	
エン	en=	私に、私を(人称接辞)		ウセウ	usew	お湯	
コレ	kore	～に～を与える (複他動詞)		アッテ	atte	～を(火に)かける (他動詞)	
ワッカ	wakka	水		ワ	wa	～して	
ヤン	yan	～してください		エプンキネ	epunkine	～を守る(他動詞)	

Lesson37 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)		アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
タント	tanto	今日		シリピリカ	sirpirka	天気が良い(完全動詞)	
オロ	or	～のところ		チセ	cise	家	
タ	ta	で、に		ク	ku=	わたし(が、の)	
アプト	apto	雨		アン	an	ある、いる(自動詞:単)	
アシ	as	(雨が)降る(自動詞)		クシタツネ	kustap ne	～するつもりだ	
ナンコロ	nankor	～だろう		キム	kim	山	
ニサッタ	nisatta	明日		オマン	oman	行く(自動詞:単)	

Lesson38 の単語

アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)		アイヌ イタク aynu itak (アイヌ語)		シサム イタク sisam itak (日本語)	
マタ	mata	冬		オカイ	okay	ある、いる(自動詞:複)	
アン	an	ある、いる(自動詞:単)		カムイ	kamuy	クマ	
コ	ko	～になると、～すると		イキ エネ	iki ene	～でも	
エカシ	ekasi	おじいさん		ユク	yuk	シカ	
イラマンテ	iramante	狩りをする(自動詞)		コイキ	koyki	～を捕る、～をいじめる (他動詞)	
キム	kim	山		アナクネ	anakne	～は	
タ	ta	～に		イソンクル	isonkur	狩りの名人	
クチャチセ	kucacise	狩小屋		ネ	ne	～である(他動詞)	
アラワンペ	arwanpe	7、7つ					

アイヌ語ラジオ講座 ポッドキャスト

- アイヌ語ラジオ講座では、これまで放送してきた音声とテキストをダウンロードして、いつでもどこでも気軽にお楽しみいただけます。

ダウンロードはこちら

⇒ <https://www.stv.jp/radio/ainugo/index.html>

テキストはこちらからもダウンロードできます

⇒ https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/radio.html

【注意事項】

- 平成10年度～平成11年度 Vol.1-3の音声は公開されておられません。何卒ご了承ください。
- 当テキストデータ及び音声データについて、他のウェブサイトへアップロードする等の利用行為及び営利目的に関わるすべての行為はお控えください。
- 著作権等に関する法令に遵守し、適切な範囲での利用をお願いします。

アイヌ語ラジオ講座 ウェブアンケート

- アイヌ語ラジオ講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化にまつわるお話等を放送しております。この講座のあり方や放送内容などを検討していくにあたり、皆さまのご意見やご感想をお寄せください。なお、いただいたご意見は番組制作の参考以外に利用しません。

アンケートはこちらから

⇒ https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/details/web.html

- 「アイヌ語ラジオ講座 CD 等の貸出」及び「郵送アンケート」の実施について令和5年3月31日を持ちまして終了しました。引き続き上記ポッドキャストやウェブアンケートを実施してまいりますので、今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

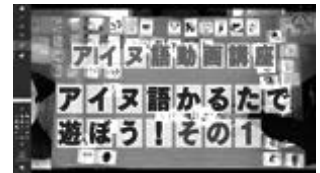
アイヌ民族文化財団 アイヌ語関連事業

- 公益財団法人アイヌ民族文化財団は、アイヌ語やアイヌ文化の振興を図る事業、アイヌの伝統等に関する普及啓発事業等を実施しています。

アイヌ語に関するコンテンツ

◆アイヌ語動画講座

多くの皆さんに「楽しみながらアイヌ語を学んでいただきたい」「もっとアイヌ文化のことを知ってもらいたい」というコンセプトのもと、初心者向けのアイヌ語講座を動画で配信しています。



◆オルシペ・スウォプ

アイヌの口承文芸（お話など）の語り（アイヌ語と日本語訳）及び字幕（アイヌ語、日本語訳、多言語訳）をつけたアニメーション映像を公開しています。



◆アイヌ語弁論大会 イタカンロー

アイヌ語を学ぶ方々の成果発表の場であるとともに、ご来場いただいた方々を含め、「みなさんでアイヌ語を楽しみましょう」というコンセプトの大会です。大会の様子をおさめた動画が、アイヌ語ポータルサイト内にてご覧いただけます。

アイヌ語ポータルサイト

上記を含むさまざまなアイヌ語に関するコンテンツをまとめたサイトがあります。

詳しくはこちら

⇒ https://www.ff-ainu.or.jp/web/potal_site/index.html





先住民族アイヌを主題とした日本初の国立博物館

体験型フィールドミュージアム

国立アイヌ民族博物館

見るだけでは終わらない
新しい発見がここにある。

国立民族共生公園

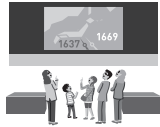
自然の中で培われてきた
先住民族アイヌの文化を五感で感じる。



アイヌ民族の視点で語る「6つのテーマ」に沿った展示等
多彩な展示方法でわかりやすく紹介します。



●私たちのことば
アイヌ語のしくみやアイヌ語由来の地名などについて、音声や映像を交えて紹介します。



●私たちの歴史
現代に続くアイヌの歴史のひろがりや連なりを視覚的にわかりやすく紹介します。



●私たちの世界
儀礼に使われる道具などを通じて、カムイ(神)の考えかた、自然観などについて紹介します。



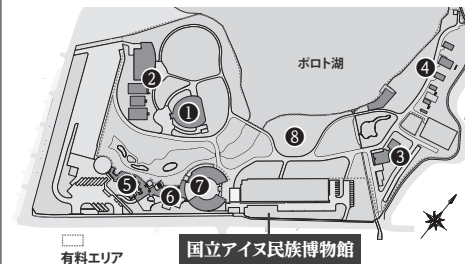
●私たちのしごと
狩猟、漁ろう、採集、農耕といった伝統的な生業のほか、現代のアイヌ民族の多様な仕事を紹介します。



●私たちのくらし
衣食住、人の一生、音楽や舞踊など、アイヌ文化の特色や地域差を紹介します。



●私たちの交流
交易品を通して、様々な文化や民族との交流をたどっていくとともに、民族共生のありかたを伝えます。



ウポポイ PRキャラクター トゥレツポん

- ① 体験交流ホール
重要無形民俗文化財指定の「アイヌ古式舞踊」やムックリ演奏をはじめとして、ユネスコ無形文化遺産にも登録されているアイヌの伝統芸能を上演します。
- ② 体験学習館
教育旅行等の体験活動や、楽器演奏の体験、調理体験等ができる施設です。
- ③ 工房
スタッフによる実演が行われ、長く受け継がれている技術を間近に見学できるほか、木彫や刺繍の体験もできます。
- ④ 伝統的コタン
アイヌの昔のチセ(家屋)が再現され、生活空間を体感できるエリアです。室内の見学のほか、アイヌの暮らしや文化について解説するプログラム等を実施します。
- ⑤ いざないの回廊
⑥ 歓迎の広場
⑦ エントランス棟
木々や動物が描かれた回廊を抜けると大きな広場がお迎え。北海道のお土産などが揃うショップ、アイヌの食文化を楽しめるレストランやフードコートもあります。
- ⑧ チキサニ広場
伝統的な衣装や踊りで歓迎するおもてなしの広場です。アイヌ古式舞踊やムックリの演奏などの伝統芸能を楽しめます。

■入場料

入場料	税込価格
大人(一般)	1,200円
大人(団体)	960円
高校生(一般)	600円
高校生(団体)	480円
中学生以下	無料

※団体(20名以上)

■所在地

〒059-0902 北海道白老郡白老町若草町2丁目3
開園情報・最新情報は公式ウェブサイトをご確認ください。

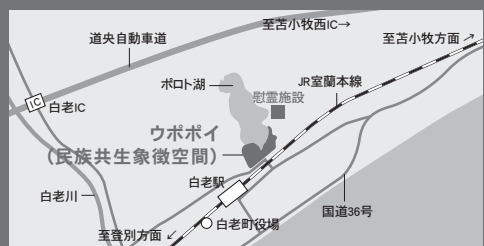


公式ウェブサイト



公式Facebook

■アクセス



公益財団法人 アイヌ民族文化財団とは…

当財団は、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発を図るための施策の推進のほか、民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)の運営を行っています。

多様な価値観が共生し、アイヌの人びとの民族としての誇りが尊重される共生社会の実現を図り、あわせて我が国の多様な文化の一層の発展に寄与するため、国内外においてさまざまな事業を実施しています。



公益財団法人 アイヌ民族文化財団

〒060-0001

北海道札幌市中央区北1条西7丁目

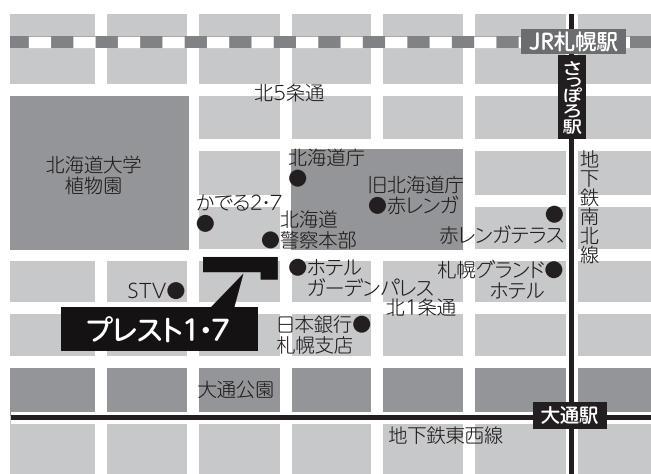
プレスト1・7(5階)

TEL.(011)271-4171

FAX.(011)271-4181

e-mail:ainu@ff-ainu.or.jp

URL <https://www.ff-ainu.or.jp>



アイヌ文化交流センター

〒111-0041

東京都台東区元浅草3丁目7番1号

住友不動産上野御徒町ビル3階

TEL.(03)5830-7547

FAX.(03)5830-7548

e-mail:acc-tokyo@ff-ainu.or.jp



令和6年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3

発行年月 令和6年9月

編集・発行 公益財団法人アイヌ民族文化財団

アイヌ語で
「話しましょう!」

イタカンロー

itak=an ro!

第28回

アイヌ語弁論大会

入場無料

2024.12.14(土)

開場 12:30

開演 13:00(予定)

場所：かでのアスピックホール(札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7)

アイヌ語の日頃の学習成果の発表の場として、また、アイヌ語に直接触れる機会として、
1997(平成9)年より【アイヌ語弁論大会(イタカンロー)】を開催しています。

※開演時刻は変更になる可能性があります。詳しくは当財団 HP をご確認ください。

主催 公益財団法人アイヌ民族文化財団

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1.7(5階)

TEL 011-271-4171 FAX 011-271-4181 Email: itak@f-ainu.or.jp ホームページ: <https://www.f-ainu.or.jp/>

後援 国土交通省、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、公益社団法人北海道アイヌ協会(順不同)